

学会ニュース

第2号 2010

内容

林先生インタビュー／在外
研究報告会の告知

第40回インナーゼミナ
ル大会の告知

甲南大学経済学会

2010年度後期に担当されている授業は何ですか
2・4回生のゼミと産業経済入門です。

授業をする上で心掛けていることは何ですか

ゼミに関しては、2回生の方はまだ雰囲気がかたいので、もう少し積極的になっただらと思います。また、4回生の方はインゼミに向けて良い発表が出来るように頑張っていると思います。産業経済入門については、初めて習うことを考慮して、最初の数回は具体例等を示して分かりやすい授業にするようにしています。

経済学の性質上、数字を扱うということは必須だと思のですが、それについてはどうお考えですか

数字は、必ずしも必要なものではないけれども、感覚的なものを具体的に説明する上で便利なものだと思います。

現在、専門に研究されている分野は何ですか

ネットワーク経済学です。情報通信、特にインターネットの普及に関係した問題などを経済学的に研究しています。



12月8日 (水) 10:40~12:10
に林先生による在外研究報告会
があります。ぜひご参加ください。

※詳しくは次ページをご覧ください

対外研究でアメリカに行かれて感じたことを教えてください。

アメリカに行って、改めて日本は安全で便利な国だと思いました。アメリカの場合、まず用意されるサービスは最低限のもので、より良いサービスを受けるには追加料金がかかります。

尊敬する人は誰ですか

父です。24歳の頃に、書いた論文について相談に行った時、偶然、父も同じ研究をしていたことを知りました。それからは、時々アドバイスをもらったり、共著で本を出したこともあります。

オススメの本はありますか

FREE出版の『FREE』（著クリス・ア
ンダーソン）です。

趣味は何ですか

ラスベガスに行くことです。誤解の無い様に言っておきますと、ラスベガスは、多くの皆さんが想像されるような悪いイメージとはかけ離れた、アメリカの中ではとても治安の良いところです。

インタビュアーへのご協力
ありがとうございました！

林 准教授

在外研究報告会

報告タイトル

「アメリカ見聞録2009～10」

日時 12月8日(水)10:40～12:10

場所 9号館第5会議室

インナーゼミナール大会は甲南大学経済学部3、4年次の各ゼミ生達が日頃研究してきた成果を発表する場です。本大会は今年で40回目になる伝統的な行事で、経済学部最大の行事でもあります。

1回生にとってはゼミ選択の参考に、2回生にとってはゼミ活動の参考に、またその他の方々にとっても経済学に触れられるいい機会になると思います。経済学部生だけでなく、卒業生、ご家族、地域にお住まいの方々など、どなたさまでも大歓迎です。

経済学部生の日々の努力をぜひご覧ください。

インナーゼミナール大会

平成22年12月4日(土)

開場時間 9:00 開会式 9:15

開演時間 10:00~15:45 (入退場自由)

甲南大学 8号館